重要保管 本紙では、お買い求めいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

◎型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品は LL700/TG をベースに企画されたモデルです。
本製品に添付のマニュアル等では型名・型番を下記の通り読み替えてご覧ください。

	マニュアル等での表記	本 製 品
型 名	LL700/TG	LL730/TG1KS
	LL700/TG6P	LL730/TG4KS
	LL700/TG6B	LL730/TG2KS
	LL700/TG6R	LL730/TG3KS
型 番	PC-LL700TG	PC-LL730TG1KS
	PC-LL700TG6P	PC-LL730TG4KS
	PC-LL700TG6B	PC-LL730TG2KS
	PC-LL700TG6R	PC-LL730TG3KS

◎モデル構成表について

このパソコンのモデル構成表は次の通りです。

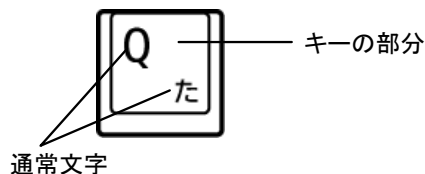
シリーズ名	型名(型番)	表記の区分				
		BD/DVD/CD ドライブ※2	ワイヤレス LAN	FeliCa ポート	OS	添付ソフト
LaVie L	LL730/TG□KS (PC-LL730TG□KS) ※1	ブルーレイディスクドライブモデル	Draft 11n 対応ワイヤレス LAN (abgn)モデル	FeliCa 対応モデル	Windows Vista Home Premium モデル	Office Personal 2007 モデル

※1:本体の色によって□の中に異なる型名(型番)が入ります。
※2:BD とはブルーレイディスクのことです。

853-810924-353-A
810924353A

◎キーボードについて

LL730/TG1KS では、標準モデルのキーボードから下記のように配色を変更しています（キーボードの配列に変更はありません）。

		標準モデル	本製品
キーキャップ（キートップ）色	キーの部分	白	黒
	通常文字	黒	白

◎仕様一覧ついて

添付のマニュアル『本製品の仕様について』－「仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

				マニュアルでの記載	本 製 品
メインメモリ	標準容量／最大容量			2GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 1GB×2、PC3-8500 対応、デュアルチャネル対応)／4GB	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500 対応、デュアルチャネル対応)／4GB※52
表示機能	内蔵ディスプレイ			16 型ワイド 高輝度・高色純度・低反射 TFT カラー液晶 (スーパーシャインビューEX 液晶) [WXGA(最大 1366×768 ドット表示)]	16 型ワイド 高輝度・高色純度・広視野角 TFT カラー液晶 (スーパーシャインビューEX2 液晶) [WXGA(最大 1366×768 ドット表示)]
	グラフィックスメモリ			最大 780MB	最大 1278MB
ドライブ	ハードディスクドライブ	Windows®システムから認識される容量	C ドライブ／空き容量	約 83GB／約 56GB	約 83GB／約 55GB
ワイヤレス LAN				高速 Draft 11n 対応ワイヤレス LAN 本体内蔵(IEEE802.11n Draft 2.0、IEEE802.11b/g 準拠)	高速 Draft 11n 対応ワイヤレス LAN 本体内蔵※53※54※55※56※57※58※59(IEEE802.11n Draft 2.0、IEEE802.11a/b/g 準拠)
バッテリ駆動時間	標準			約 1.4 時間	約 1.2 時間
	最大（オプションバッテリ）			約 2.1 時間	約 2.0 時間
消費電力	標準／最大			約 23W／約 90W	約 30W／約 90W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率				I 区分 0.00026（AAA）	I 区分 0.00032(AAA)

※52：最大 4GB のメモリを搭載可能ですが、PCI デバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての領域を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。

※53：IEEE802.11n Draft 2.0 および IEEE802.11a/b/g 準拠。ただし「IEEE802.11n Draft 2.0 準拠」の表記は、他の IEEE802.11n Draft 2.0 対応製品との接続性を保証するものではありません。

※54：IEEE802.11n Draft 2.0 は WPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)対応、IEEE802.11a/b/g は WEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応。

※55：5GHz 帯ワイヤレス LAN は、IEEE802.11n Draft 2.0(W52/W53/W56)および IEEE802.11a(W52/W53/W56)準拠です。

※56：理論上の最大通信速度は、送信が 150Mbps、受信が 300Mbps ですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。接続先の 11n ワイヤレス LAN 機器の仕様により、接続時の速度が異なります。

※57：IEEE802.11n Draft 2.0(W52/W53)、および IEEE802.11a(W52/W53)ワイヤレス LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

※58：W52/W53/W56 は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。
詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご覧ください。

※59：IEEE802.11b/g(2.4GHz)と IEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。
接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OS などによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られていますが、画面の一部にドット抜け※1（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）が見えることがあります。

また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

※1：社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付のマニュアル『本製品の仕様について』の仕様一覧に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEB サイトをご覧ください。

「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

パソコンに電源を入れるときのご注意

●初めてパソコンに電源を入れる（初回起動）ときのご注意

※表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

初めてパソコンの電源を入れるときは、必ず添付のマニュアル**『準備と設定』**をご覧ください。

セットアップ前に『準備と設定』に記載されている機器以外を接続したり、セットアップ中に電源を切ったり、不適切なユーザー名を入力してしまうなどして、記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながることがあります。必ず参照するようにしてください。

セットアップ完了後、『準備と設定』の「第 4 章 基本中の基本の操作」の「もしもの時に備えて」に記載されている事項などをよくご覧の上、安全にパソコンをご利用ください。

●通常の起動時のご注意

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**CD/ハードディスクアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※2。起動には 2 分～5 分程度かかります。

※2： CD/ハードディスクアクセスランプが点滅している間は Windows が起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。

電源を切る場合は、添付のマニュアル『準備と設定』をご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップについて

パソコンをご購入時の状態に戻す方法として「ハードディスクから再セットアップする方法」と「再セットアップディスクから再セットアップする方法」があります。

「ハードディスクから再セットアップする方法」は、ハードディスク内の再セットアップ用データを利用して再セットアップするので比較的簡単な操作で短い時間で再セットアップできますが、ハードディスク自体のシステム情報が壊れて全てのデータが利用できなくなるとこの方法では再セットアップできなくなるため、備えとしては万全ではありません。

もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成**し、「再セットアップディスクによる再セットアップ」が利用できるようにしておくことをお勧めします。なお再セットアップディスクは販売もしています。

再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先については添付のマニュアル**『パソコンのトラブルを解決する本』**の再セットアップに関する項目をご覧ください。

●再セットアップおよび再セットアップディスク作成時の注意

- 別売の周辺機器(メモリーカード、プリンタ、スキャナなど)をすべて取り外してマニュアル**『準備と設定』**の「電源を入れる前に接続しよう」で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。

USB/IEEE1394/PC カードスロット/メモリースロットにハードディスクなどを接続したままやメディアをセットしたまま再セットアップをおこなうと、ハードディスクやメディアのデータが削除されることがあります。また、再セットアップが途中で止まってしまうことがあります。再セットアップが途中で止まってしまった場合は、接続されている機器がないか、メディアがセットされていないか再度確認し、それらがあった場合は、機器を取り外したり、メディアを取り出してください（再セットアップが続行されます）。

- LAN ケーブルがつながっている場合は取り外してください。ワイヤレス LAN がある場合はオフにしてください。